

「一円玉の晴れ」

高麗神社 - 物見山-日和田山-巾着田ハイキング

服部昌樹

一日中寒い雨が降り続いた。明日はハイキングが予定されている。この雨は上がるのだとうかと心配していたら、NHKの天気予報士伊藤みゆきさんが、明日は「一円玉の晴れ」とのご託宣。「一円玉の晴れ」とは「一円玉はこれ以上“くずれない”」ことから100%晴れの彼女の造語らしい。

9:00 JR高麗川駅前に集合。入間からの参加者は、東飯能から八高線を利用してJR高麗川駅にきたとのこと。駅前から高麗神社を目指して歩きだす。30分ほどで高麗神社に到着、参道の桜が迎えてくれる。本日のハイキングの無事を願って柏手を打つ。鶴ヶ島ゴルフ場脇を通過、白銀平（しろがねだいら）に。ここには関東平野が見渡せる展望台が設置されている。視程はそれほど良くない。遠くに筑波山が見えるがスカイツリーは確認できない。そして東の方には「雨脚」がみえる。東京23区の北部か千葉方面で弱い雨が降っているかもしれない。しばらく眺望を楽しむうちに、パラパラと雨粒が降ってくる、あれ「一円玉の天気」のはずなのに。しかしパラパラで終わり、その後すっきり晴れなくとも雨は降らず、「一円玉ではなく五円玉の天気」ぐらいか。我が仲間には例によって「絶対晴れ女」もいる、そのおかげだろうか。

その後、物見山の東尾根を辿り山頂に。やっと初めて我々以外のハイカーに出会う。ここで昼食を摂り、日和田山に縦走。山腹の金刀比羅神社で眺望を楽しむ。桜並木に縁どられた巾着田が見える。そこから女坂経由で下山。以前、ハイキング部の一部の参加者が男坂ルートを取り、集合場所に大きく遅れたことが話題に上り、当事者の筆者は小さくなる。下山後、山腹で見た巾着田に寄る。桜や菜の花が咲き、小川が流れ、水車が回っている。春を味わう。今回も、物見山までは他のハイカーに出会わなかった。どうもこのところマイナーなルートを選んでいるらしい。次回はもっとハイカーの多い定番ルートを選ぼう。また行こうね。

1. 日程 : 2022年4月05日(火)
2. 行き先 : 高麗神社 + 白銀平 + 日和田山
3. 標高 : 物見山 375m、日和田山 305m
4. 所要時間・距離 : 歩行時間 約5時間 歩行距離 約10km
5. < [行程](#) (実績) >

JR高麗川駅 9:00 — 9:30 高麗神社 9:45 — 10:55 白銀平 — 12:30
物見山 (昼食) 13:10 — 13:30 駒高 — 14:10 日和田山 — 15:10
巾着田 — 16:00 高麗駅

以上



日和田山：山頂からの眺望



日和田山：山頂にて



日和田山：山腹の金刀比羅神社からの眺望：巾着田の桜並木が綺麗に見える。



巾着田にて



白銀平の展望台にて